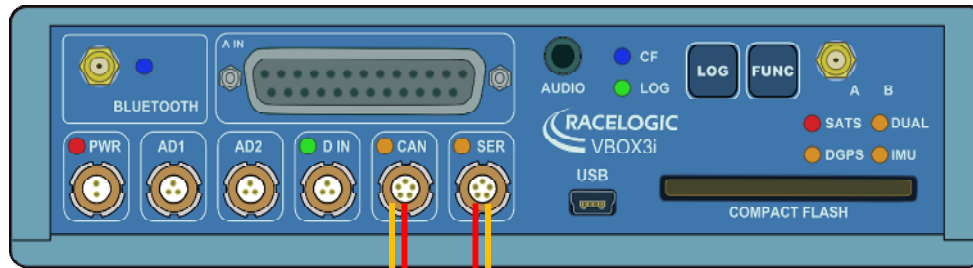
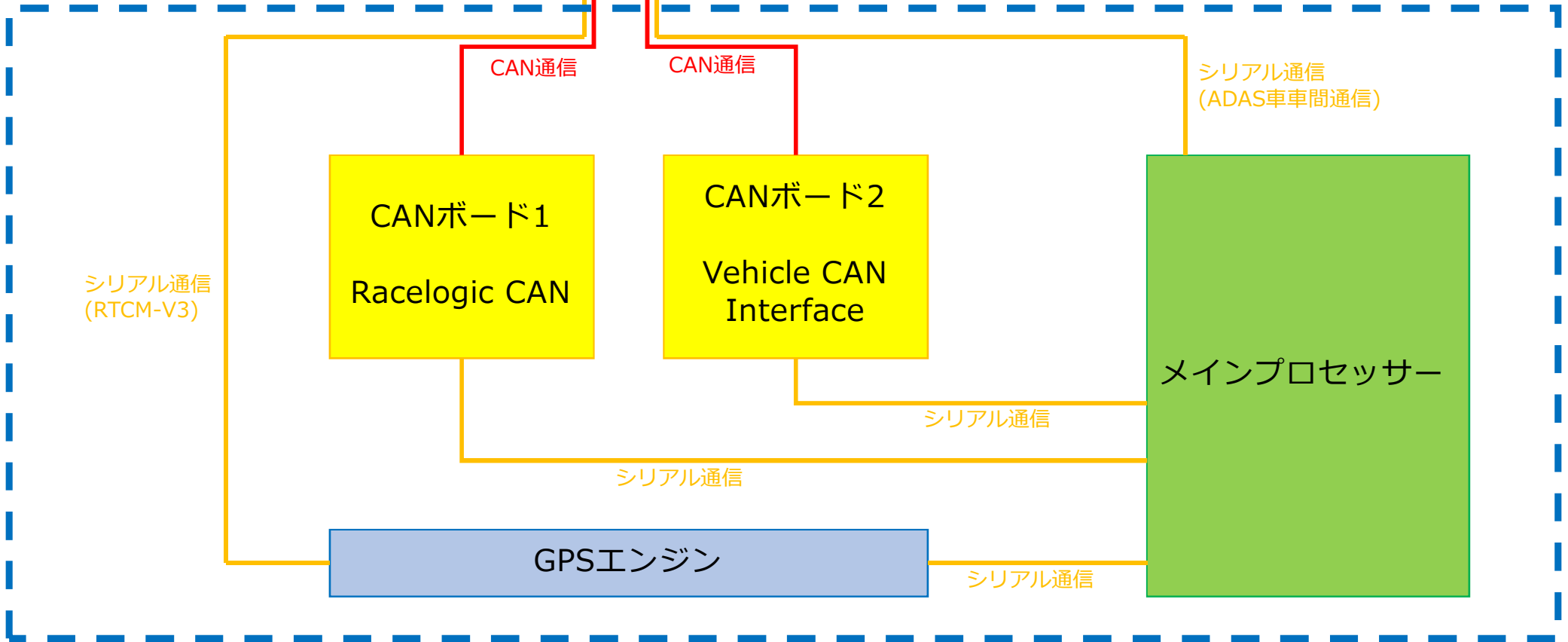


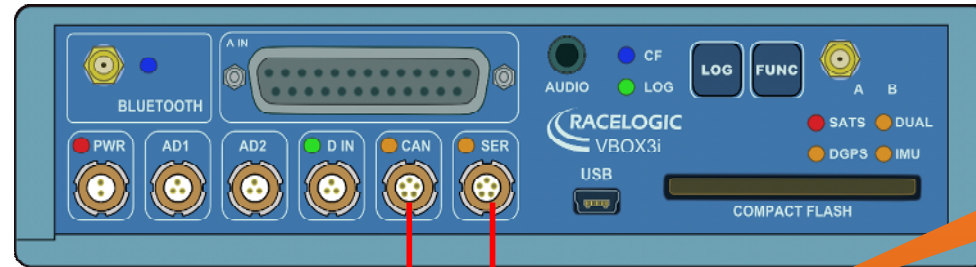
# VBOX3i シリーズ CAN&シリアル通信の仕様



VBOX3i 内部



# CAN通信仕様



2つのCANボードは独立しています。  
VBOXは2系統のCANを持っていることとなります。

CAN通信

CAN通信

## <CANボード1 Racelogic CAN>

VBOXのオプションモジュール通信に利用します。IMUやCAN02モジュールなどがCAN通信で接続されます。

### <流れているCAN ID>

VBOX標準ID Tx Identifiers  
0x301~0x309

接続したモジュールのID  
例 0x3A99800 など

## <CANボード2 Vehicle CAN Interface>

「外部CAN入力16ch」もしくは「CAN出力」に利用します。  
車両CAN入力を行う場合は、CAN出力を利用してはいけません。  
車両がCAN通信エラーを起こします。

### <流れているCAN ID> ACKを返すとCAN出力を始めます。

VBOX標準ID: Tx Identifiers  
0x301~0x309, 0x313, 0x314, 0x322

ADAS ID: ADAS  
0x30A~0x30F, 0x310~0x312, 0x315, 0x316

追加CAN出力: Extra Tx Identifiers  
設定した任意の出力ID 例 0x701 など